

臨調・行革粉碎！ 三里塚ジェット闘争勝利！

県下青年労働者の力で 三里塚・反戦—反合の陣いを牽引しよう



いつもはナッパ服に白いヘルメットの動労千葉青年部が、自慢のどで会場を魅了。（千葉市・中央公園にて）

820千葉県青『反核平和まつり』開催

八月二十日、動労千葉・全電通・千教組・日通各青年部の呼びかけで、「8・20反核・平和まつり」が千葉市・中央公園で開催されました。

反戦・反核闘争を
全県下に拡大することを確認

冒頭、全電通の代表から「私も平和を願うもの一人として反戦・反核闘争を全力でたたかいた」との開会のあいさつをうけ、つづいて来賓を代表して県労連の井原議長より「こうして盛大な反核・平和まつりが開かれるのも平和を願う人々のたたかいがあるからだ。県労連傘下各労組のみなさんの取り組みに感謝する」とのあいさつをうけました。

そのあと、「反核・平和まつり」は、プログラムにそって、ロック演奏、戦争体験記、フォーク、コーラスなど「二度と侵略戦争を繰り返すな」「広島・長崎を繰り返してはならない」という願いをこめて進行しました。

また、動労千葉を代表して、津田沼支部の青年部員が民謡をうたい、自慢のどを披露しました。最後に、司会者から「本日の取り組みをもって平和がいかに大切なものか改めて感じた。このような取り組みをもっと広範なものにして、県下青年婦人の先頭でたたかおう。みなさん、来年もま

た会いましょう」としめくり、「反核・平和まつりは」成功裡に幕を閉じました。

すべての組合員のみなさん！

われわれは、広範に拡がる反戦・反核闘争の最先頭にたつて、さらにたたかわなくてはならないと思います。

三里塚二期阻止—
国鉄反合闘争の高揚をかちとろう！

八月六日に、中曽根が広島を訪れ、「非核・三原則」をずうずうしく発言し、また、被爆者に対し、「病は気から」などと暴言をはくという事実をしっかりとみてとらなくてはなりません。

ただ単に「平和」を口にするだけではだめです。反戦・反核闘争の真の勝利のために、その元凶である帝国主義を打ち倒さない限り、われわれにとって平和など訪れません。それには、日帝と対決する全国的な反戦・政治闘争が必要です。

その核心こそ三里塚のたたかひの質であり、路線であります。

三里塚二期決戦と国鉄決戦の爆発と結合して、反戦・反核闘争勝利をたたかひとろう！

サークル協主催各種大会予定

テニス大会	9月21日～22日
ゴルフ大会	9月29日
運動会	11月3日

